

newmo



newmoグループのタクシー車両

- 本社所在地：東京都港区
- 事業概要：タクシー事業・人材事業・自動運転タクシー事業等
- 常時使用する従業員：1,680名（グループ全体・2026年1月時点）
- 現在の売上高：93億円（グループ全体・2025年12月期）
- 法人番号：7010401179599
- Web：https://newmo.me/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役CEO
青柳 直樹

移動で地域をカラフルに

私たちは、テクノロジーの力でタクシー事業を再定義し、誰もが自由に移動できる社会の実現を目指しています。現在、大阪を起点に展開していますが、日本各地で「移動の足」の不足が深刻な課題となっています。当社は、これまで培った「タクシー経営の型」を武器に、全国のタクシー事業者様の事業承継等を通じてグループを拡大してまいります。さらに、将来的な自動運転時代の到来を見据え、自動運転タクシーの社会実装にいち早く取り組みます。売上高100億円の達成は、私たちが日本の移動インフラを支える存在へと進化するための重要な通過点です。持続可能な移動インフラを提供し、地域の活性化に貢献してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2026年にグループ売上高100億円達成、その後同年内の売上高146億円を目指し、事業承継（M&A）の推進、乗務員や事業運営人材の確保、タクシー車両数の拡大、配車数の拡大等に取り組む。

課題

- ・展開地域の拡大：大阪以外のエリアにおける優良なM&A先の選定と迅速なグループ統合（PMI）。
- ・「型」の高度化：多様な地域特性に適応可能なタクシー経営モデルの標準化と、自動運転対応を見据えた事業基盤の構築。
- ・稼働率の最大化：乗務員採用および車両運用の効率化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・戦略的M&Aによる台数拡大：全国のタクシー事業者様の事業承継等を通じてグループを拡大し、保有台数を増加させることで圧倒的な供給力を確保する。
- ・「経営の型」によるDX推進：独自の運行管理・配車システムを全拠点へ導入し、オペレーションの標準化と生産性向上を徹底する。
- ・スケールメリットによる高収益化：規模を活かした調達コスト削減と稼働率向上を推進し、自動運転を見据えた高効率な経営体制を構築する。

実施体制

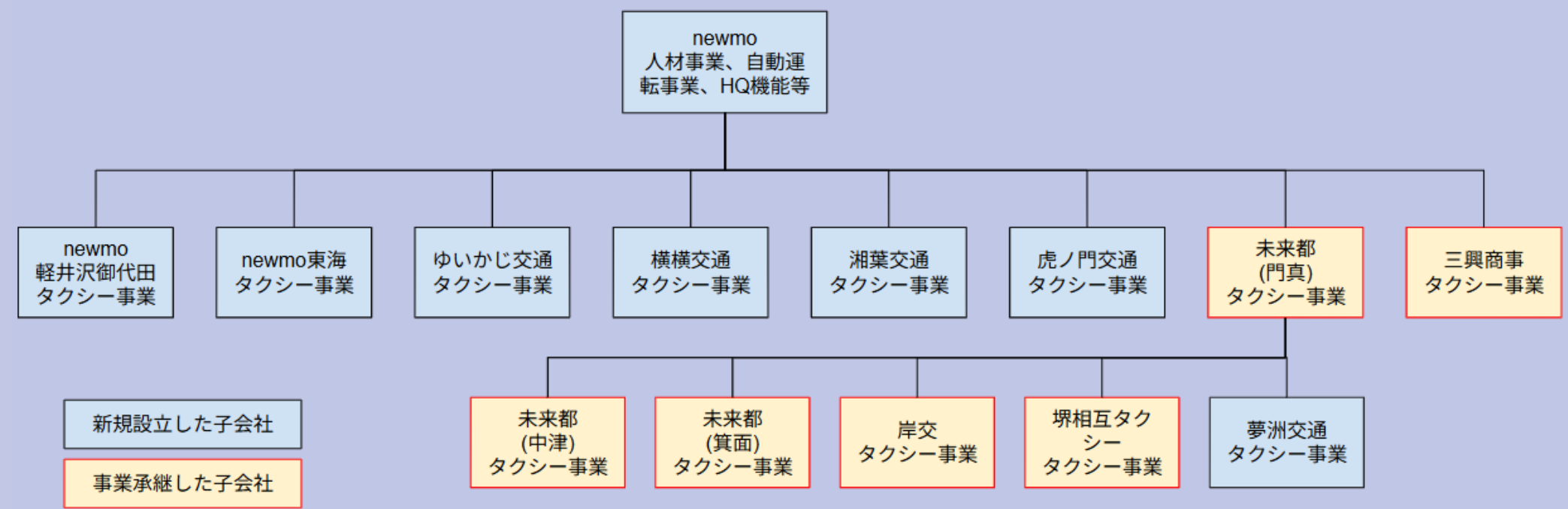
- ・M&A専門チームによる迅速なPMI：専門チームを組成し案件相談数を拡大。過去事例を元に柔軟な対応とスピード感のある統合を両立。
- ・内製開発によるシステム刷新：専属チームが基幹システムを自社開発。外部システムから切り替え、業務効化・省人化を推進。
- ・子会社による全国展開：各地に完全子会社を設立し、権限を持つ事業責任者を配置。全体戦略と現地の実行力を同期させ、迅速なエリア拡大を実現。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

グループ構成図

地域特性に最適化した展開を支える「HQ・地域子会社」連携体制

- ・ 地域密着の意思決定：タクシー事業の強い地域特性に対応するため、各地に100%子会社を設置し事業責任者を配置。現場主導の迅速な意思決定により、各エリアの需要に即した機動的な運営を実現する。
- ・ HQによる基盤支援：人材、自動運転、システム開発等の共通基盤をHQに集約。M&A後の迅速なPMIと独自の「経営の型」の導入により、地域特性を活かしつつグループ全体の生産性を最大化する。



○法人番号：7010401179599 (newmo社)、3100001037838 (newmo軽井沢御代田社)、1180001163728 (newmo東海社)、9360001034317 (ゆいかじ交通社)、2120001159689 (未来都 (門真) 社)、4120001192878 (未来都 (中津) 社)、7120901033154 (未来都 (箕面) 社)、3120101001766 (岸交社)、1120101022095 (堺相互タクシー社)、2120001159623 (三興商事社)、7120001277833 (夢洲交通社)、2010401196236 (横横交通社)、9010401196238 (湘葉交通社)、1010401196237 (虎ノ門交通社)